



## にし ぶ えきしゅう へん

# ⑦ 西府駅周辺



2009年南武線に登場した西府駅。駅周辺は街区の整備が進む中、甲州街道と新府中街道周辺には狭くて危険な歩道が見受けられます。急峻な府中崖線を挟んで、住まう人の移動の特徴も踏まえつつ、注意点を検証してみました。

まち歩き気づきポイント

7-1

国史跡の武蔵府中熊野神社古墳の説明板には、8ヶ国語対応の二次元コードが記されています。様々な言語を利用する方々に理解を深めてもらえます。

7-2

この本宿四号踏切（南武線）には傾斜があります。車いすで渡る場合には車輪が線路の間にはまる危険性がありますので、注意して渡りましょう。

7-3

押しボタン式信号機は、ボタンの位置によって車いす利用者が押しにくい場合があります。困っている車いす利用者がいたらサポートしましょう。

7-4

駅のエスカレーターは便利ですが、視覚障害者にとってはどちらが昇り降りかがわかりません。このような場合には音声案内があると安心です。

## 公共施設バリアフリー情報

MAP番号	施設名称・所在地	設	備
公1	本宿体育館 本宿町 4-23		
公2	地域包括支援センターにしふ 西府町 2-24-6		
公3	国史跡武蔵府中熊野神社古墳展示館 西府町 2-9		
公4	西府文化センター 西府町 1-60		
公5	西府プール 西府町 1-60		
公6	いきいきプラザ(介護予防推進センター) 分梅町 1-31		

### ⑨ ITとバリアフリー

ある日のイベントでのこと。UDトークという会話の見える化アプリを介して、登壇者の言葉が、モニターに文字で映し出されたことに驚きました。他にも、道案内や書籍の音声読上げアプリ、音声ガイド付き信号機、遠隔操作ロボット、スピーカーを埋め込み振動を通して音楽を伝える服『LIVEJACKET』など、様々なITの開発が進んでいます。このような技術が、バリアを低くする助けとなり、障害者の『諦めてしまう気持ち』を『次の一步を踏み出そう!』という前向きな気持ちに変えていくことになるかもしれません。ITが苦手といわれる高齢者はじめ多様な方にとって、もっともっとITが身近になるといいなと思います。(K・E)